

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

2003年3月31日

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C		
横断的な課題		「木曾らしさ」を活かした観光地域づくり					
地域重点政策						木曾地域振興局	
実施機関		木曾地域振興局		担当課	所属	商工観光課	
事業名		木曾路サイクルツーリズム推進事業			電話	内2241	
				E-mail	kisocho-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	木曾地域におけるサイクルツーリズムの推進及び自転車活用意識の向上を図る					
	現状と課題	平成31年3月に策定された長野県自転車活用推進計画では、自転車の活用による観光振興を推進している。木曾地域はロードバイクやマウンテンバイク、補助動力付き自転車の活用等により各種サイクリングが楽しめる地域であるが、そのことがまだ内外に知られていない。建設部で行う自転車向けの施設整備事業に合わせ、サイクルツーリズムの推進に係る地域の意識づくりを行う必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	<p>○地域会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政担当者による施策の方向性共有のための情報交換会 1回 ・事業者・愛好団体を含めたサイクルツーリズム推進を図るための連絡会議 1回 <p>○現況の基礎データとするため、木曾へサイクリングに訪れた一般サイクリストの記録や感想をSNS上から情報収集</p> <p>○町村観光関係者との協働により、自転車ならではの景観ポイントや地域資源を活用したスポットを巡る、半日から1日程度のコース(Japan Alps Cycling プロジェクト県内1周ルートの枝線となるローカルコース)案を6本程度設定。サイクリングルート現地検討会として町村、観光関係団体・事業者等の参加を募り、アシスト付き自転車(e-BIKE等)で設定ルートを実走することにより、サイクルツーリズムの可能性について理解を深め、併せてルートの良い点や問題点等を把握する</p> <p>○木曾地域におけるサイクリングガイドツアー実現のため、先進地を視察し、ノウハウを取得する</p>					
	事業期間	令和2年7月1日		～	令和3年3月31日		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	先進事例等の情報収集	SNSからの情報収集		0	(職員実施)		
		先進地視察		120,220	旅費、視察費		
	地域関係者との現地検討	サイクリングルート現地検討		157,023	e-BIKE借上料、消耗品等		
	推進方法の検討	地域会議の開催		13,870	資料コピー代		
合計				291,113			
達成指標状況及び	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	木曾管内のサイクルツーリズム推進に賛同する団体数 (地域会議参加団体数)			10団体	24団体	● 達成	
						○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	<p>郡内町村・観光団体とサイクルツーリズムの推進に係る意識共有のため以下の事業を実施した。</p> <p>○地域会議 6/12 市町村、観光協会(局)等18団体33名が参加 2/10 事業者、愛好団体等を含めた24団体37名が参加</p> <p>○SNS情報収集 立ち寄り地点、危険箇所など現況のサイクリストの動きを把握</p> <p>○ルート現地検討会 6ルートにおいて開催。町村、観光関係団体・事業者等から延べ53名が参加</p> <p>○ガイドツアー先進地視察 管内観光団体・事業者4団体及び地域振興局・建設事務所により、岐阜県高山市「飛騨里山サイクリング」を視察</p>						
今後の方向性	<p>サイクルツーリズム推進に関する地域会議を、引続き年2回程度実施する。</p> <p>また、今回の意見交換会で提案されたサイクルツーリズム推進に関する事業のうち、広域的な取組みが必要なものについて、地域振興推進費で実施する。</p>						